

【本のソムリエ流】
世界で笑えるジョーク集

読書普及研究所

<http://1book.biz/>

はじめに

この無料レポートを書こうと思ったのは、私がカザフスタンで仕事をしたときです。カザフstanは旧ソビエト連邦。ロシア語とカザフ語で仕事をするために、カザフ人通訳を雇いました。

そのカザフ人通訳は、もちろん日本語ペラペラ、ビジネスパートナーとしても智恵袋として活躍してくれたのですが、特に驚いたのは「**ジョークのネタ**」をたくさん持っていたということです。

このカザフ人通訳は、飲み会になると、バカ話をするだけでなく、さりげなくネタを披露して場を盛り上げてくれるのです。

「本のソムリエさん、知っていますか。森首相がワシントンを訪れたとき、英語で挨拶することにしたそうです。大統領に会ったら、まず『How are you?』と言って、大統領が『I'm fine, thank you, and you?』と答えるから、『Me, too』と答えることにしていたらしいんです。ところが、森首相は「Who are you?」ってクリントン大統領に聞いっちゃたんです。クリントン大統領は頭がいいですから、「I am Hillary's husband.」と切り返したんですね。でも、森首相は、筋書き通り「Me, too」と答えたらしいんですが、これって本当なんですかね。ウソっぽいですけど。でも森首相ならありえそう・・・」

海外では、緊張した交渉の場でのセンスの良い笑い、懇親の場でさりげなく教養を示すジョークを言えると評価されます。「**笑いのないスピーチは犯罪である**」とも言われます。笑いはビジネスマナーなのです。

この無料レポートでは、私が一日一冊読む本の中から、ネタとして使えるようなジョークを集めました。ぜひ、この無料レポートからジョークを仕入れていただき、活用していただきたいと思います。

目 次

1.	国民性の法則	4
(1)	ヘタリア人	4
(2)	フランス人・イギリス人・ドイツ人・日本人	5
(3)	ドイツ人はビール	6
(4)	大英帝国	7
(5)	女王陛下のお礼	8
(6)	イギリス人のジョーク	8
(7)	ドイツ人・スイス人・アメリカ人	9
(8)	無人島に男二人と女一人が漂着した	10
(9)	これは真珠湾攻撃のかたきだ	11
(10)	運転免許証	12
2.	バカの法則	13
(1)	助言にはご用心	13
(2)	バカは	14
(3)	バカ男+バカ女=	15
(4)	ろくなヤツとは	16
(5)	本を読まない人	17
(6)	船乗りのジョーク	18
(7)	空港でケツを調べられた	19
(8)	女房に伝えておいてくれ	20
3.	似ている法則	21
(1)	損益計算書とビキニは似ている	21
(2)	リーダーシップはセックスと似ている	22
(3)	コミットメント	23
(4)	経営コンサルタント	24
(5)	カルロス・ゴーン	25
(6)	体脂肪率	26
4.	お金の法則	27
(1)	アメリカ	27
(2)	ギャンブラーには三通りある	28
(3)	おれは金持ちが嫌いだ	29
(4)	お金の好きな人	30
(5)	資産運用のコツ	31
(6)	宵越しの金は持たねえ	32

5.	世の中の法則	33
(1)	人生の楽しみ	33
(2)	ドーナツ	34
(3)	人を呪わば、穴 2 つ	34
(4)	感謝	35
(5)	練習しましょう	36
(6)	敬虔な信者	37
(7)	健康な人	38
(8)	今年のお米のでき	39
6.	組織の法則	40
(1)	老化の 3 段階	40
(2)	日本の原発警備	41
(3)	シェイクスピアのジョーク	42
(4)	毛沢東のジョーク	43
(5)	家柄	44
7.	最後に	45

1. 国民性の法則

(1) ヘタリア人

・イタリア人が仕事をしている夢をみた。
起きてみると、彼は本当にオフィスにいた。(p 79)

▼引用は、この本からです。

「[続・世界の日本人 ジョーク集](#)」早坂 隆、中央公論新社

【私の評価】★★★★☆ (71 点)

■「ヘタリア」ってわかりますか？

ヘタレなイタリア人のことです。

女やワインやおいしい料理のことばかり考えて
仕事をしないイタリア人。

■イタリア人から見れば、
その対極は、仕事ばかり考えて、
過労死する日本人。

イタリア人から見れば、
日本人は人生の楽しさをしらない
ヘタレな人なのかもしれません。

(2) フランス人・イギリス人・ドイツ人・日本人

フランス人＝終わらないうちに笑いだす
イギリス人＝聞き終わってから、もっともらしく笑う
ドイツ人 ＝翌朝になってから笑う
日本人 ＝意味がわからなくてもお付き合いで笑う (p 53)

▼引用は、この本からです。

「[国連専門機関の事務総局長が“勝つ”ための国際交渉術教えます!](#)」

内海 善雄、日刊工業新聞社

【私の評価】★★★★☆ (83 点)

■いろいろな性格の人がいるように、
国籍によって性格のおおまかな傾向があるようです。

特に国連や国際機関などの会議では
その差がはっきりと分かるのでしょ

■例えば、京都議定書の議論をしていたとしても

フランス人は、人の意見を聞き終わる前に意見する。
イギリス人は、人の意見を聞いてから話し出す。
ドイツ人は、翌朝に返答する。
日本人は、意味がわからなくても批准する。

ちょっと笑えないか。

(3) ドイツ人はビール

一人のドイツ人は哲学者。
二人のドイツ人は組織。
三人のドイツ人は戦争。
・・・ポーランド人の作ったジョークでは
「一人のドイツ人はビール」となっている（p 186）

▼引用は、この本からです。

「[キラリと光る文章技術](#)」板坂 元、ベストセラーズ

■日本人ならどうなるのでしょうか？

たとえば、
一人ならゲームをしている。

二人なら対戦ゲームをしている。

三人ならゲームを作っている。

■本のソムリエなら、こんな感じ。

一人なら本を読んでいる。

二人なら人を読んでいる。

三人なら空気を読んでいる。

(4) 大英帝国

「なぜ、大英帝国には落日がないのだろう」
「神様が、日が沈んだ後のイギリス人のやることを
信じないからさ」(p235)

▼引用は、この本からです。

「[海の都の物語](#)」塩野 七生、新潮社

【私の評価】★★★★☆ (78点)

■イスラエルとパレスチナの戦いは 終わりそうにありません。

この戦いの始まりは、
パレスチナを植民地にしていたイギリスが、
ユダヤ人にはユダヤ国家の設立を支持し、
アラブ人にはアラブ国家の設立を支持していたことにあります。

■国際社会は、魑魅魍魎の世界。

相手の国をどこまで信じるか
よくよく考えないといけないようです。

(5) 女王陛下のお礼

宮中晩餐会などを交代で担当することになった。・・・
(エリザベス) 女王陛下は接遇のお礼として、宮崎君に英王室の
紋章入りの財布をくださった。そのときの陛下のお言葉・・・
「中に入れるお金は、社長からもらってくださいね」。(p173)

▼引用は、この本からです。

「[帝国ホテル厨房物語](#)」村上 信夫、日本経済新聞

■いやー、イギリスだと女王もジョークを話すのですね。

もし、日本で天皇陛下がジョークを言ったら、笑うのが礼儀なのか、
笑ったら失礼なのか、悩むでしょうね。

(6) イギリス人のジョーク

イギリス人のジョークは、ときに恐ろしいほど退屈で意味不明です。
・・・たとえば、「羊はなぜ道を渡ったのでしょうか？」。
答えは「向こうに渡りたかったから」。
この瞬間、イギリス人は腹を抱えて笑う (p177)

▼引用は、この本からです。

「[3つに分けて人生がうまくいくイギリスの習慣](#)」井形 慶子、新潮社

■私は、アメリカ、スイス、カザフスタン、イタリア、イギリスなどを
旅しました。

外国の人は、ジョークや笑いが好きという印象があります。

しかし、イギリス人の笑いがこんなレベルとは、
英語の力がないからかもしれませんが、わかりませんでした。

(食事がまずいのは、わかりましたが・・・)

(7) ドイツ人・スイス人・アメリカ人

ドイツ人は工業技術、
スイス人は技術革新、
アメリカ人にはなにもない。
(ダイムラーのコンパクトカー<スマート・フォーフォー>の
南アフリカでの広告板のキャッチフレーズ) (p9)

▼引用は、この本からです。

「[グリーン革命 \(上\)](#)」トーマス・フリードマン、日本経済新聞出版社

【私の評価】★★★★☆ (65 点)

■アメリカのGM、クライスラーの凋落を見ると、
本当にアメリカにはなにもないと
思えてしまいます。

ドイツから見ると、
アメリカにあるのは、
基軸通貨であるドル紙幣くらいのもの。

■基軸通貨であるドルを凋落させることができれば、
ヨーロッパにも復活の可能性がある。

だからこそ、国家主権を制限してでも、
ユーロを導入したのでしょう。

(8) 無人島に男二人と女一人が漂着した

「無人島に男二人と女一人が漂着した。
男達がイタリア人なら殺し合いになる。
フランス人なら一人は夫、一人は愛人となってうまくやる。
イギリス人なら、紹介されるまで口をきかないから何もおこらない」
そして、
「日本人なら東京本社へファックスを送り、どうすべきか問い合わせる」
(p247)

▼引用は、この本からです。

「[遥かなるケンブリッジ](#)」藤原 正彦、新潮社

【私の評価】★★★★★ (91 点)

■よくある笑い話ですね。

本社に問い合わせる日本人の気持ちはよくわかります。

しかし、
紹介されるまで口をきかない
イギリス人の気持ちはわかりません。

ジェントルマンだから？

私が日本人だから分からないのでしょうか。

(9) これは真珠湾攻撃のかたきだ

・中国人とユダヤ人が居酒屋でいっしょに酒を飲んでいました。

突然、ユダヤ人のほうが・・・中国人にピョーンと
大きな平手打ちをくらわせました。・・・

「これは真珠湾攻撃のかたきだ」

「エーッ、それは日本人がやったことだ。・・・」

「おれにとっては中国人も日本人も韓国人もみんないっしょだ」。

10分くらいたって、こんどは中国人が・・・

ユダヤ人に大きな張り手をかます。・・・

「これはタイタニック号のかたきだ。・・・

おれにとってはアイスバーグ（氷山）、ワインバーグ、
スタインバーグはみんないっしょだ」(p192)

▼引用は、この本からです。

「[ピーター流外国語習得術](#)」ピータ・フランクル、岩波書店

【私の評価】★★★★★（92点）

■カザフスタンで仕事をしているとき、カザフスタン側のパートナーのいい加減さに、私は「カザフ人は、なんでこうなんだ」と、つぶやきました。

すると、カザフ人の通訳が、

「ソムリエさん、そんな言い方は止めてください。カザフ人が悪いのではなく、パートナーが悪いのです。カザフ人でも日本人でも、良い人もいれば悪い人もいるでしょう」と、強い視線で言い切りました。

■確かに、そのとおり。人種で一般化してしまうのは、あまりにも乱暴だし、カザフ人の通訳にも失礼なことでした。

どんな国にも、良い人もいれば、悪い人もいます。
問題は、その比率なのでしょう。

(10) 運転免許証

アメリカでの免許取得は簡単だ・・・
費用は手数料の24ドルだけ。
「日本では教習所の費用に数十万円かかる」と言うと、
ほとんどのアメリカ人は「ウソだろう」と言ってゲラゲラ笑う。(p24)

▼引用は、この本からです。

「[超](#)アメリカ整理日誌」野口 悠紀雄、ダイヤモンド社

【私の評価】★★★★☆☆ (72点)

■日本は規制・法律が多すぎます。

免許取得に数十万円。
車検を通すのに十数万円。
重量税、ガソリン税・・・。

さらに、免許更新のときには、
『交通安全協会』に入ろうと勧められる。

■基本的に天下りしたいお役人と、
規制の中で稼ぎたい企業の協力関係が
引き起こしている現象に見えます。

そのためか外国に比べて、
役人から賄賂を要求されることは少ないので
ありがたいことですが、
頭の良い日本のお役人は
合法的に稼いでいるということなのでしょう。

2. バカの法則

(1) 助言にはご用心

人に助言を与えることにも用心深くしよう。
賢い人はそれを必要としないし、
愚かな人は心に留めないだろうから。

▼引用は、この本からです。

「[巨泉 人生の選択](#)」大橋 巨泉

(私の評価：★★★★☆買うべし) 88 点

■巨泉さんというと、
ビートたけしと馬鹿なことを
言い合っているイメージがありますが、
実はかなり頭がいい。

冷静に判断するタイプなのか、
芸能界は早めに見切りをつけて、
半分は外国、半分は日本の生活をしています。

■人間関係においても、
ドライな見切りをしていることがわかります。

ダメな人は、なにを言っても
ダメだからダメなのであって、
だからダメな人なんですね。

こういう人とは、
付き合い方を考えなくては
ならないということなのでしょう。

(2) バカは・・・

バカは何人寄ってもバカである (p78)

▼引用は、この本からです。

「[竹中式マトリクス勉強法](#)」竹中 平蔵、幻冬舎

【私の評価】★★★★☆ (89点)

■お金持ちになりたかったら、お金持ちに質問しましょう。

トップセールスになりたかったら、トップセールスに学びましょう。

幸せになりたかったら、幸せな人にその秘訣を聞きましょう。

これは、自然の法則です。

■その反対に、

貧乏な人に、生き方を聞いてはいけません。

売れない営業マンをマネしてはいけません。

不幸な人と付き合っははいけません。

漁師に野菜の作り方を聞いてはいけないのです。

(3) バカ男+バカ女= . . .

・ こんな冗談があります。 . . .
バカ男+バカ女=妊娠 . . .
できない上司+できない部下=残業 (p 186)

▼引用は、この本からです。

「[ラテンの秘伝書](#)」風樹 茂、東洋経済新報社

【私の評価】★★★★☆ (71 点)

■この元の冗談は、4つのマトリックスになっています。

できる上司+できる部下=利益
できる上司+できない部下=生産性
できない上司+できる部下=昇進
できない上司+できない部下=残業

■日本の場合だと

できる上司+できる部下=残業
できる上司+できない部下=それでも残業
できない上司+できる部下=何も変わらない
できない上司+できない部下=倒産

(4) ろくなヤツとは

あなたが「俺のまわりにはろくなヤツがいねえな」
と知っているとしたら、
その時点であなたが「ろくなヤツじゃない」(p29)

▼引用は、この本からです。

「[出逢いの大学](#)」千葉 智之、中川 ミナ、東洋経済新報社

【私の評価】★★★★☆ (84 点)

■同じようなものに

「バカをバカにするバカ」
というものがあります。

やはり、批判や馬鹿にするのは
自分のレベルを下げることになります。

■経営の神様 松下幸之助は、 ライバルを決して批判しなかったといいます。

では、どう言ったかといえば、

「SONYさんは素晴らしいですな。
でも、松下はもっと素晴らしいですよ」

と言うわけです。

(5) 本を読まない人

よい本を読まない人は、
字を読めない人と同じだ。
(マーク・トウェーン) (p215)

▼引用は、この本からです。

「働かないって、ワクワクしない？」アーニー・J・ゼリンスキー、Voice

【私の評価】★★★★☆ (82点)

■応用のききそうなジョークです。

■例えば、

「金を使わない人は、金を持っていないのと同じ」

とか、

「思いが伝わらなければ、存在しないのと同じ」

というふうに、応用できますね。

■まずは、本を読みましょう。

(6) 船乗りのジョーク

職人が船長に、
「おめえ、親父が海で死んでいるのに、船乗りになって怖くねえのか」
と聞くと、船長が逆に聞き返す。
「おめえの親父は、どこで死んだんだ」
「畳の上だ」
「おめえ、それでよく畳が怖くねえな」(p100)

▼引用は、この本からです。

「[フェイズ3の眼](#)」柳田 邦男、講談社

【私の評価】★★☆☆☆ (66点)

■人間というものは、
いずれ死ぬ運命にあります。

もし、死が怖いとすれば、
人間は常に恐怖にとらわれてしまう。

■同じように
挑戦には失敗がつきものです。

もし、失敗が怖いとすれば、
挑戦も難しいものになってしまうのでしょう。

(7) 空港でケツを調べられた

・「空港でケツを調べられた」・・・
その女子留学生は「血」を音読で
「ケツ」と読んでいたと分かり、大笑いした (p104)

▼引用は、この本からです。

「日本人と中国人のコミュニケーション」 彭 飛、和泉書院

【私の評価】★★★★☆ (68点)

■カザフスタンにいるころ、
カザフスタン人の日本語通訳が同じことを
言っていました。

「ソムリエさん！聞いてください。
Eが「ケツが出た」って言うんで、
なんでケツを出すんだ・・・？
って思ったんですよ。

何て書いてあったと思います？

血を「ケツ」って読んでいたんですよ。
チだよチ！
いやー大笑いでした。」

■いや、いや、これがすぐに笑えるのは、
優秀な通訳である証拠です。

(8) 女房に伝えておいてくれ

・アメリカ第30代大統領カルヴィン・クーリッジ。・・・
ある日、夫人を連れて農場の視察へ行ったところ、それぞれ
鶏小屋を案内されました。

夫人はとても元気のよい鶏を見て、
「この鶏は1日に何回くらい求愛するの？」と飼育係に
たずねました。「1日に何回でも求愛しますよ、奥様」・・・
「それを旦那に伝えておいてね」・・・

次に鶏小屋を案内された大統領は、飼育係から夫人の話を
聞かされ、「その鶏は、いつも同じ鶏に求愛するのかな？」
とたずねました。「いいえ、毎回違うメスに求愛しますよ、大統領」
という答えにニッコリ笑った大統領。
「それを女房に伝えておいてくれないか」(p106)

▼引用は、この本からです。

「[ウェブ心理学](#)」川島 康平、同文館出版

【私の評価】★★★★☆ (84点)

■新しいメスの存在がオスの行動に刺激を与えることを
クーリッジ効果といいます、その元となるお話です。

「クーリッジ効果」自体は、男と女の話で、
当たり前のような気がしますが、
ジョークのほうは笑えます。

■アメリカ人のジョーク好きが、
心理学にも応用されているのがわかります。

3. 似ている法則

(1) 損益計算書とビキニは似ている

- ・ 損益計算書はビキニの水着に似ている。
露わになった部分も興味深いが、
真に重要なものは隠れたところにある（p 155）

▼引用は、この本からです。

「[バフェットの謎](#)」庄司 卓矢、技術評論社

【私の評価】★★★★☆（74点）

- バフェット氏の投資の極意は、損をしないこと。
そして、そのことを忘れないこと。

自分でよく分からないことには、投資をしません。

自分で確信を持てる場所だけに投資をするということです。

- もし、バフェット氏がオリンパスに投資するとしたら・・・。

徹底的に調べ上げるでしょうね。
ありとあらゆることを。

そして、一つでもよくわからないこと、
疑問があれば、投資はしないのです。

- 女性も、よくよく調べ上げてから・・・
投資したほうが良いのかもしれませんが。

(2) リーダーシップはセックスと似ている

- ・ リーダーシップはセックスと似ている。
多くの人がそれについて語るのをためらうが、
にもかかわらずそれは、
つねに強烈な興味と感情を引き出す。(p4)

▼引用は、この本からです。

「[スーパーエンジニアへの道](#)」G・M・ワインバーグ、共立出版

【私の評価】★★★★☆ (77点)

■企業は、トップによって変わると言われます。

組織は、リーダーによって、
その発展が左右されるということです。

■しかし、リーダーを作ることは
難しいように感じられます。

リーダーシップとは芸術と同じで、
天性のものかもしれません。

見方を変えると、だからこそ、
わずかの可能性を期待して
人材育成に力を入れる必要があるのでしょう。

(3) コミットメント

・「ハムエッグにおいて、ニワトリは参加しているだけだが、
ブタはコミットしている」・・・
ブタは自分の命と引き替えにハムになる（p117）

▼引用は、この本からです。

「[経営の教科書](#)」新 将命、ダイヤモンド社

【私の評価】★★★★☆（86点）

■なるほど。

そういう意味では、
大企業の社長は経営に参加しているだけですが、
中小企業の社長はコミットしているのでしょう。

中小企業の社長は、
資金繰りが難しくなれば、
個人保証をしてでも金を用立てているのですから。

(4) 経営コンサルタント

あなたの職業は経営コンサルタントだろう・・・
ど、どうしてわかったんだ！？・・・
だって、人が知っていることをわざわざ教えようとするし、
しかも、それでお金を取っていくからさ (p275)

▼引用は、この本からです。

「[全脳思考](#)」神田 昌典、ダイヤモンド社

【私の評価】★★★★☆☆ (78点)

■仕事で困ったとき、コンサルタントが相談先として役に立つものです。

しかし、このコンサルタントという職業に関して、
本当の使い方を知っている人は少ないかもしれません。

■というのは、コンサルタントはお客のノウハウを
聞き出しながら、それをまとめているだけのことが多いからです。

つまり、答えは自分たちが持っているのであって、
コンサルタントが持っているわけではないわけです。

■ですから、たとえば会社の現場技術力を向上させたいと考えた場合、
コンサルタントの知恵に頼るのは
ちょっと違うということになります。

私たちのほうが自分の仕事を熟知しているからです。

逆に、社内の反対派からの攻撃を
コンサルタントに分散する目的であれば、
コンサルタントと契約しても良いかもしれません。

(5) カルロス・ゴーン

・私は髪を長く伸ばし始めた。・・・
教師がやってきて私に言った。

「ゴーンくん、君の長髪を見ていると、
自分の信仰に疑問を感じてくる。
ひょっとして人間は猿から進化したという説は
正しいんじゃないかとね」

私は後先も考えず、ジョークで応酬した。

「でも、先生を見ていると、人間は猿に退化していくという
説のほうが正しいように思えますが」(p20)

▼引用は、この本からです。

「[ルネッサンス](#)」カルロス・ゴーン、ダイヤモンド社

【私の評価】★★★★★(94点)

■海外に行くと、頭の良い人が、ジョークのネタを
たくさん持っていることに驚きます。

ルノーと日産のCEOを務めるゴーン氏も
著作の中で時々ジョークを披露していますが、
これが一番おもしろいかも。

■若い頃からゴーン氏は有能であったようですが、ジョークも鋭い。

あとは、先生を先生と思わない態度が大物らしいですね。

(6) 体脂肪率

先日トレーニングジムのコーチから
豚の体脂肪率は13%と聞かされて、
自分は豚にもなれないのかと愕然とした。(p 20)

▼引用は、この本からです。

「[社長の四字熟語](#)」武沢 信行、こう書房

【私の評価】★★★★☆ (81点)

■仕事でもそうですが、
ライバルの存在は大切です。

不毛な足の引っ張り合いは意味がありませんが、
適切なライバルは、自分のやる気に火をつけます。

■同じように、メンターの存在も欠かせません。

自分の将来のイメージとなるような人を設定すると、
その差に愕然としながらも、
それに近づくような努力ができるのです。

4. お金の法則

(1) アメリカ

アメリカでは
「貧乏人は宝くじを買い、お金持ちは株を買う」
という比喻があります。(p96)

▼引用は、この本からです。

「[世界一愚かなお金持ち、日本人](#)」マダム・ホー、ディスカバー21

【私の評価】★★★★☆ (72点)

■貧乏な人は、(運) に人生を賭け、
お金持ちは、自分の企業を分析する能力に賭ける
ということでしょうか？

■宝くじは、ほぼ確実に価値が0になりますが、
株式は、倒産しない限り0にはなりません。

企業を正しく分析する目があれば、
宝くじよりは失敗しないはずです。

(2) ギャンブラーには三通りある

人生のギャンブラーは三通りある。
ひたすら運を待つ人。
他人に賭ける人。
そして、自分に賭ける人。(p43)

▼引用は、この本からです。

「[昨日までの自分に別れを告げる](#)」中谷 彰宏、ダイヤモンド社

■「じいちゃん、ばあちゃん、億万長者♪」

木村拓哉がテレビで歌っています。

サマージャンボ宝くじの季節になってきましたね。

■残念ながら、私は「宝くじ」を買いません。

「宝くじ」を3000円分買うなら、
3000円で仕事に関係する本を買います。

というのは、宝くじを買う人は、
3000円で1億円の夢を買っています。

言い方を変えれば、当選する確率（運）に
3000円を賭けているということ。

■私は3000円を、自分に賭けたい。

自分のイメージする未来を信じて、
3000円を使いたいのです。

(3) おれは金持ちが嫌いだ

・ 貧乏人同士のこんな会話がある。
「おれは金持ちが嫌いだ」
「なぜ？」
「おれよりカネを持っているからだ」
「では誰がおまえを雇って給料をくれるんだ？」
「金持ちさ」(p12)

▼引用は、この本からです。

「[ニュー・リッチの世界](#)」 臼井 宥文

【私の評価】★★★★☆ (77点)

■ お金持ちには、
お金持ちの考え方があります。
だから、お金持ちになったのです。

貧乏な人には、
貧乏な人の考え方があります。
だから、貧乏になったのです。

■ であるならば、
考え方を変えれば、
お金持ちになれるのか？

私はなれると思います。

ただ、貧乏な人は、
それさえもわからないので、
貧乏のままなのでしょう。

(4) お金の好きな人

「このなかでお金の好きな人は手を挙げてください」
と言うと、ほとんどの人が手を挙げました。
「じゃあ、お金を貯めている人は？」と言うと、
ほとんどの人の手が下がります。
「お金が好きなのに、貯めないのはおかしいね」

▼引用は、この本からです。

「[普通のサラリーマンが年収 1000 万円になる方法](#)」別所 諒、アスコム

【私の評価】★★★★☆ (82 点)

■学校の勉強で悩んでいる人は多いと思います。
では、その人は毎日2時間、勉強しているのでしょうか？

恋人がほしい人は多いと思います。
では、その人は、出会いの機会を作っているのでしょうか？

■真剣に努力してみれば、
実現できるものは多いものです。

悩む前に、自分ができていることをやっているのか、
確認してみるのも大切なかもしれません。

(5) 資産運用のコツ

「資産運用に成功する方法は何か？」と訊かれた。
秋生はしばらく考えて、
「資産運用しないことと、税金を払わないこと」
と答えた。(p225)

▼引用は、この本からです。

「[マネーロンダリング](#)」橘 玲、幻冬舎

【私の評価】★★★★☆ (84点)

■資産運用というと、資産を増やすことを考えてしまいますが、私がスイスに住んでいたときの感覚では、資産運用とは、資産を減らさないこと。

スイスの金融機関は、非常に保守的であり、あのUBSがサブプライムで損失を出すとは今でも信じられません。

■ただ、問題は歴史的にインフレーションは避けられません。インフレーション分は、資産を増やさなくてはならないのです。

基本的には、保守的に資金を分散し、長期的にわたって比率を一定にするような運用となるのでしょう。

(6) 宵越しの金は持たねえ

「宵越しの金は持たねえ」
という啖呵を耳にしても、
大阪人は涼しい顔でいい返すことになる。
「一晩で使い切れるような金しか持ってはらへんのかいな」(p116)

▼引用は、この本からです。

「[よみがえる商人道](#)」藤本 義一、日刊工業新聞社

【私の評価】★★★★☆☆ (77点)

■ジョークは大阪人に一日の長があるようです。

ただでは転ばない。
コケたら立てばよい。

そうした強さを感じます。

5. 世の中の法則

(1) 人生の楽しみ

・ 向坂逸郎氏は、知人から
「酒も煙草もやらないで、どこに人生の楽しみがあるのですか」と問われ、こう答えた。
「こんなにおもしろい人生なのに、
どうして酒や煙草が必要なのか」と。(p108)

▼引用は、この本からです。

「[グズをなおせば人生うまくいく](#)」 斎藤 茂太、大和書房

【私の評価】★★★★☆ (79点)

■人生において「生きがい」が必要であることは、
言うまでもないことだと思います。

食べ、話し、笑い、楽しむことは
人生の大きな部分を占めるものでしょう。

■ではどうすれば、充実した楽しい人生を送ることができるのか。

大切なことはいろいろあるでしょうが、
私はその一つとして、
もらう立場から、与える立場になることをあげたいと思います。

■つまり、笑い、楽しみを与えられるのではなく、
人に笑い楽しみを与えるということです。

そういう意味では、
酒やタバコはお金を払って与えられるものであり、
逆に自分から何かを与えるという
一歩レベルの高いことをやってみたいのです。

(2) ドーナツ

・楽観主義者はドーナツを見るが、
悲観主義者は穴を見る
(マクランドバーグ・ウィルソン (アメリカの作家)) (p 167)

▼引用は、この本からです。

「[本当の幸せを見つける秘訣](#)」オリソン・S・マーデン

【私の評価】★★★★☆ (77点)

■よく半分、水の入ったコップを手にして、
「半分しか入っていない」と悲観的に見るか、
「半分も入っている」と楽観的に見るかという話があります。

■ドーナツの例であれば、悲観主義者は、
「クソー、勝手に穴をあけやがって！」
とでも叫ぶのでしょうか。

(3) 人を呪わば、穴2つ

「人を呪わば、穴2つ」という諺があります。
この2つの穴の1つは、相手の墓場、
もう1つは自分の墓場ということです。(p 239)

▼引用は、この本からです。

「[成功への道しるべ](#)」SMI ジャパン、日本地域社会研究所

【私の評価】★★★★☆ (80点)

■いやー、怖いですね。
“怒り”という感情にメリットありません。

逆に人を好きになれば、
この世は天国ということではないでしょうか。

(4) 感謝

もし足を一本折ったら神に両足を折らなかったことを感謝しなさい。
もし両足を折ってしまったら、神に首を折らなかったことを感謝しなさい。
もし首を折ってしまったら、あとは心配することはありません。(p102)

▼引用は、この本からです。

「[ユダヤ格言集](#)」マーヴィン・トケイヤー、実業之日本社

【私の評価】★★★★★ (95点)

■私は、散歩しているとき、

「ありがとう」「ありがとう」「ありがとう」「ありがとう」
「ありがとう」「ありがとう」「ありがとう」「ありがとう」
と心の中でつぶやきながら歩いています。

すると不思議なことに、

“足”があることに感謝している自分がいます。

もし、“足”がなくなったら・・・、
そのときはそのとき考えましょう。

(5) 練習しましょう

「オハイオ州出身の女が、マンハッタンのミッドタウンを歩いていた。道に迷ってしまったようだ。
バイオリンケースを持った男を見かけ、近寄り、尋ねた。
『すみません、カーネギー・ホールにはどう行けば良いのですか？』
バイオリン弾きは彼女を見つめ、口を開いた・・・。
・・・練習、練習、練習」(p49)

▼引用は、この本からです。

「[33人の否常識](#)」グループ・オブ・33、きこ書房

【私の評価】★★★★☆ (77点)

■甲子園球場に行くには・・・

「練習、練習、練習」

東京大学に行くためには・・・

「勉強、勉強、勉強」

ビジネスで成功するためには・・・

「チャレンジ、チャレンジ、チャレンジ」

■これは、いろいろ応用できそうですね。

(6) 敬虔な信者

・毎週礼拝所に通ってくるのに、素行の悪い男がいた。
ある日、ラビは彼を呼んで、すこし素行を改めるように注意した。
すると、男は言った。
「私は定められた日には、礼拝所にきちんと通う敬虔な信者です」
ラビはたしなめた。
「あなた、動物園に毎日行くからといって、
動物になるわけではないでしょう？」(p184)

▼引用は、この本からです。

「[ユダヤ格言集](#)」マーヴィン・トケイヤー、実業之日本社

【私の評価】★★★★★(95点)

■同じような話を一つ。

ある工場で安全集会有った。
「安全第一で頑張ろう！ヨシ」
と全員で掛け声を上げた。

それを聞いていた新入社員がつぶやいた。

「“安全第一で頑張ろう！ヨシ”と
叫んだからといって
安全になるわけではないでしょう？」

でも、その工場では
30年間も同じような集会有
やってきたのだった。

「ご安全に！」

(7) 健康な人

牛乳を飲む人より、
牛乳を配る人のほうがよっぽど丈夫だ

▼引用は、この本からです。

「[君ならできる](#)」小出 義雄、幻冬舎

■よく「食料の自給率が低い！」と
警告する人がいます。

確かに日本の食糧自給率は50%。

食料が日本に入ってこなくなったら、
日本人は餓死するのでしょうか？

■私は、日本人は
健康になると思います。

メタボや成人病の人などいない
健康な国になるでしょう。

さらに貧乏になれば、
車に乗れなくなり、
歩かなくてはならならず、
どんどん健康になるはずです。

(8) 今年のお米のでき

・お百姓さんの写真をたくさん撮って、最後に
「今年のお米のできはどうか」
と聞いたら、そのお百姓さんは
「いやわかりません」と言った。・・・
「僕はまだ米を五十回しかつくったことがないんです」(p99)

▼引用は、この本からです。

「[考えないヒント](#)」 小山 薫堂、幻冬舎

【私の評価】★★★★☆ (85点)

■私は45歳ですが、
平均寿命まで生きるとすれば、
あとの人生は40年ほどでしょうか。

あと、40回の夏しか経験できない。
今日の冬の寒さも、あと40回。
正月も、あと40回かあ。

■そう考えると、
雪景色がきれいに見えてくる。
月夜が素晴らしく感じる。

世の中の見え方が変わってきます。

今の瞬間は決して戻ってこないし、
再び体験することはできないのです。

6. 組織の法則

(1) 老化の3段階

- ・人間の精神的老化・老衰には3段階がある・・・
- 第一段階は、人の名前が覚えられない・・・
- 第二段階は、トイレで用を済ませた後に、
チャックを閉めるのを忘れる。
- そして最終段階は、自分はこの会社にとって
なくてはならない人間だと思い込む。(p 208)

▼引用は、この本からです。

「[決断の作法](#)」新 将命、インフォトップ出版

【私の評価】★★★★☆ (77点)

■私は、まだ第一段階のようですが、あなたは何段階？

(2) 日本の原発警備

・日本の原発警備の手薄さに驚き、銃で武装した警備要員の配置が必要であると力説しました・・・

「・・・銃で武装した警備要員は必要ありません。
なぜなら、銃の所持は法律違反になるからです」

ホワイトハウス当局者は小声で傍らの私にたずねた。
「これって、ジョークだよな？だったら笑った方がいいかな」・・・
「たぶん、ジョークじゃない。笑わない方がいい」(p43)

▼引用は、この本からです。

「[決断できない日本](#)」ケビン・メア、文藝春秋

【私の評価】★★★★★(95点)

■日本の原発の敷地内で、民間人がきのこを採っていたことがありました。

フェンスを越えて普通の民間人が活動していたのです。
もし、この人たちが北朝鮮の工作員だったら・・・。

■津波による福島原発事故でわかったように、
一端、原子力の事故が起これば、被害は甚大です。

津波より怖いのは、悪意を持ったテロ、工作員の活動です。

津波よりも効率的に炉心溶融を引き起こすことができるのですから、
津波対策だけではなく警備の強化も必要だと思えます。

(3) シェイクスピアのジョーク

「妻をもらうことは、口答えも一緒にもらうことだ」と、
シェイクスピアがいていたそう。人を採用したら、
不平不満も一緒に採用したものと、
はじめから覚悟していればよい。(p26)

▼引用は、この本からです。

「[心豊かに](#)」[生きる知恵](#) 板橋 興宗、産業能率大学出版部

【私の評価】★★★★☆ (88点)

■人は、様々です。

優秀な人もいれば、普通の人、それ以下の人と、
いろいろいるわけです。

それは、運が悪いのではなく、
世の中がそうなっているだけです。

■したがって、「無能な部下しかいない」と嘆くのは、
梅雨時に雨が降るのに激怒している人と同じで、
嘆くのが間違いです。

嘆くのではなく、雨が降るから傘を持っていこう、
普通の人を育てて優秀にしようと、
当たり前前状態を良くしていこうと
考えるところに成長があるのではないのでしょうか。

(4) 毛沢東のジョーク

あるとき、将軍が本を読んでおったところが、
傍らで毛沢東も熱心に何か読んでおる。
それで将軍が、”英雄哲人の本でも読んでおるのか”と尋ねたら
毛沢東は”いや、そんなものは読まない。・・・
政治の秘訣は悪党小人をいかに支配し操縦するかということだ”
と答えたという。(p26)

▼引用は、この本からです。

「[人物を修める](#)」安岡 正篤、竹井出版

【私の評価】★★★★☆ (79点)

■世の中においては、結果がすべてであり、
そうした視点で見ると、
いわゆる成功者を見れば、
その社会の実相が見えてくると思います。

手段はともかく金持ちになれさえすればいいのか、
権力がすべてなのか、
人を引き付ける徳が必要なのか。

■そういう意味では、日本と中国では、
成功する人の基準が、
ちょっと違うように感じます。

それは社会・人々の通念が違う
ということなのでしょう。

(5) 家柄

家柄の良い狐と、生まれが卑しい狐が道で出会った・・・
由緒正しい家の狐の息子は、もう一匹の狐に自分の家柄を自慢した。
するともう一匹の狐のほうที่答えた。
「きみの家は、きみで終わるが、ぼくの家はぼくで始まる」(p204)

▼引用は、この本からです。

「[ユダヤ格言集](#)」マーヴィン・トケイヤー、実業之日本社

【私の評価】★★★★★ (95点)

■[ソニーの盛田さんの話](#)を思い出しますね。

ソニーがまだ町工場の頃、アメリカの大企業から、相手先企業のブランドでの OEM という条件でトランジスタ 10 万個の注文を受けました。

SONY というブランドを作ったばかりの盛田さんはそれを断った。

交渉相手は、「誰が SONY なんかに知っているんだ・・・」。と馬鹿にします。

盛田さんは、「それでは、50 年前、何人の人があなたの会社の名前を知っていたのでしょうか？わが社は、50 年前のあなた方と同様に、今 50 年の第一歩を踏み出したところだ。」と答えたのです。

さすがに、盛田さんは「あなたのブランドは、あなたで終わる」とは言わなかったようですが。

7. 最後に

最後までお目通しいただき、ありがとうございました！

本のソムリエは、このレポート以外にも、次のような無料レポートを提供しています。もしよろしければ、ご活用ください。

<<本のソムリエ流：無料レポート>>

- [「【本のソムリエ流】夢をかなえる一日一冊手帳術」](#)
本のソムリエが使っている手帳を大公開。
人生計画テンプレート付。
- [「【本のソムリエ流】一日一冊読みながら、メルマガを毎日発行する私の方法」](#)
一日一冊読むなんて信じられない！？
そんな声にお答えして、本のソムリエの日常を暴露します。
- [「【本のソムリエ流】部下道～仕事をワクワクにする「驚き」と「感動」の仕事術」](#)
一日一冊読む本のソムリエが、仕事をワクワクにする
「驚き」と「感動」の仕事術をご紹介します。
- [「松下幸之助の7つの習慣」](#)
本のソムリエは、松下幸之助の書籍をほとんど読んでいます。
松下幸之助から学んだ「成功の秘密」を名言とともにご紹介。

<<本のソムリエの無料サービス>>

◆無料メールセミナー◆

「[【本のソムリエ流】一日一冊読む速読術](#)」

本のソムリエの速読法をステップメールで学びます。